



久留米市

## 久留米市ワンヘルス推進宣言

人は、古くから多様な目的のために動物を飼養し、生活を共にしてきました。そのような中、人と動物の双方に感染する人獣共通感染症は、様々な開発行為による生態系の変化や気候変動などによって、人と動物の生存領域が変化した結果、動物が持つ病原体が人にも感染するようになったとされています。

人獣共通感染症の対策には、人と動物の健康と環境の健全性の一つであると考え「ワンヘルス」の理念に基づく総合的な取組が重要です。

福岡県では、全国に先駆けて「福岡県ワンヘルス推進基本条例」が制定され、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための6つの基本方針が示されるとともに、これを具体化した「福岡県ワンヘルス推進行動計画」が策定されました。

本市において、このたび新たに「久留米市動物愛護センター」を整備いたしました。

この施設を核として、ワンヘルスの理念を踏まえ、動物と正しく関わる市民の意識を醸成し、人獣共通感染症を予防するとともに、「人と動物の共生社会づくり」に関するこれまでの取組をさらに充実してまいります。

今後も、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守り、本市の豊かな自然環境や生態系を次世代に継承するため、ワンヘルスの理念に沿った取組を推進することをここに宣言します。

令和7年5月25日

久留米市長 **原口 新五**



FUKUOKA ONE HEALTH